

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねることです。

# インフラ整備は順調か

## 状況に応じて対応する



山崎泰昌議員  
(政和会)



信号機設置が望まれる山田高校入口付近

**問** 以前より、細浦の山田高校入口の国道は、北浜のように新しく信号機設置が必要だと提言してきたが、その対応は。

**佐藤町長** 国道のかさ上げや拡幅などにより、交差点形状が変わるので、県公安委員会に対し、設置要望協議書を平成27年5月に提出している。

**問** 北浜地区の場合も何度も要望して現実化したので、今回も粘り強く要望するべきでは。

**川守田建設課長** 信号機の設置は重要だとの認識があるので実現に向けて努力する。

**問** 復興工事が本格的に始まった浦の浜、前須賀地区において、交通の安全確保のための湾台から前須賀の仮設道路建設は、年内完成の予定だったが。

**町長** 県では、代替となる仮設道路の借地の了承を地権者から取り付けている状況とのこと。防潮堤の盛り土工事が始まる28年8月までには工事を完成させる計画である。



仮設道路建設予定の前須賀地区

**問** 町内至る所で電柱や各種標識の傾きが見受けられる。安全面や景観を考えると、復興事業と並行して整備を促すべきでは。

**町長** 復興事業区域内にある電柱や標識灯は事業の進行に合わせて整備する。町管理のものは順次補修を進め、町管理以外の電柱などは施設管理者に伝え修繕対応を求めらる。

**問** 仮設住宅の集約計画を27年度中に策定するとあるが、進行状況は。山田の地域性を考慮しているか。

**町長** 各種事業による宅地の供給に合わせ、各地区単位での集約化を図る。

**問** 集約化が進まないというターンの受入れに支障を来すのではないか。町が目指している人口増を進めるため、災害公営住宅も空きがあつたら被災者以外にも貸すようにしてはどうか。

**甲斐谷副町長** 一般の人に貸すには国の許可が必要であり、原則5年の期間がかかる。現状では厳しい問題である。